

茶女大学務第73号  
平成28年5月11日

各大学大学院関係研究科長 殿

お茶の水女子大学長  
室伏 きみ子  
(公印省略)

平成28年度単位互換制度による公開臨海実習について（通知）

このことについて、別紙要項による臨海実習をお茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターにおいて、平成28年9月2日（金）から9月6日（火）まで実施します。

つきましては、貴学において参加希望の学生がありましたら、下記書類を 平成28年6月20日（月）（必着）までにお茶の水女子大学学務課まで送付願います。

なお、本実習に参加する学生については、本学における特別聴講学生として受入れ、大学（研究科）間交流協定を締結しているものとみなし、授業料は相互に不徴収として取り扱うこととしますので、予めご了承願います。

また、定員を超えた際の処理につきましては、本学に一任願います。

#### 記

- 1 特別聴講学生願書（別紙様式）
- 2 所属長の推薦書（別紙様式）
- 3 健康診断書
- 4 学生教育研究災害傷害保険加入証明書（様式任意）
- 5 E-mailによる履修希望の連絡（受講生本人から）

本件に関する問い合わせ及び書類送付先：

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学学務課（理学部担当）

(TEL) 03-5978-2723

(FAX) 03-5978-5893

(E-mail) kyomu@cc.ocha.ac.jp

(大学院生用)

## 特別聴講学生願書

平成 年 月 日

お茶の水女子大学長 殿

所属 \_\_\_\_\_ 大学大学院 \_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_ (課程)

学科・学年 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_ 年

学籍番号 \_\_\_\_\_

(ふりがな)

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

生年月日 \_\_\_\_\_ 昭和・平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 生 男・女

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて提出します。

### 記

- 履修期間 平成28年9月2日(金)～9月6日(火)
- 授業科目・単位及び担当教員

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	学 期	年 度
公開臨海実習	2	清本他	通 年	2 8

- 現住所

〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

(E-mailによる受講希望の連絡：申込時に文書の申込とは別途、履修希望学生本人がkiyomoto.masato@ocha.ac.jpへメール送付のこと)

- 保護者連絡先

〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 ( ) \_\_\_\_\_

- 在籍大学指導教員

(注) 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険（もしくはこれに相当する保険）に加入していること。

(大学院生用)

平成 年 月 日

お茶の水女子大学長 殿

所属長

氏名

公印

## 推 薦 書

下記の学生は、貴研究科で実施する公開臨海実習の特別聴講学生として適当と認め、推薦します。

については、貴学における特別聴講学生に関する規程及び授業料等に関する規程に基づき、授業料については相互に不徴収としていただきますようご高配願います。

記

所属：

学年：

氏名：

科目名：公開臨海実習

平成28年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 平成28年9月2日(金)～9月6日(火)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生  
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20名
6. 担当教員 清本正人、濱中玄、廣瀬慎美子 (お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター)  
Gary Wessel、Mamiko Yajima (ブラウン大学、アメリカ) (予定)
7. 実習内容 海の生き物の分類・発生と環境生物学  
(9月は生命科学の学際領域にまで関係した内容です。)
  - 1、海産動物の多様性と生殖発生  
多様な海産動物の進化的な関係や体制を理解し、主な動物種の発生を観察します。  
各種採集(プランクトン、灯火、磯)と動物の体制の観察  
ウニ、ヒトデ・ホヤ・貝類・ゴカイ類・クラゲ類などの発生・幼生の観察  
棘皮動物の生殖細胞や形態形成についての講義と実験(英語)
  - 2、海産動物の発生に対する各種環境ストレスの影響  
ウニの胚を使って化学的・物理学的なストレスが生物に及ぼす影響を調べます。  
pH(海洋酸性化)、塩類等の海水成分、金属イオン、紫外線など  
海産生物の生態影響試験の実際についての講義(WDB環境バイオ研究所)  
(最終日は12時に解散)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる履修希望の連絡  
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、  
受講希望の学生本人が kiyomoto.masato@ocha.ac.jp へE-mailを送って下さい。
10. 受講の可否  
決定後、ただちに受講希望者本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
11. 問合せ先
  - 実習に関して  
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究センター  
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011  
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Web Site: <http://marine.bio.ocha.ac.jp/>
  - 手続きに関して  
お茶の水女子大学学務課  
Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: kyomu@cc.ocha.ac.jp
12. 注意事項
  - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
  - (2) 受講の申込み(必要書類の提出等)は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。  
ただし、E-mailによる履修希望の連絡は、受講生本人が申込時に行ってください。